

公式LINEで毎号配信

エントリーで
5千円相当が
当たる!!

(エントリーフォームは不定期配信)



全厚労ニュース

全 国 労 働 組 合 連 合 会
厚生連

〒110- 東京都台東区入谷

0013 1-9-5

TEL 03-3874-3591

FAX 03-3874-3593

発行日 毎月20日

<https://www.zenkouro.org/>

賃上げ・人員増で地域医療を守る

全厚労第74回定期大会

2026年度方針を確認、新体制が始動

全厚労は9月4～5日、第74回定期大会を埼玉県さいたま市ソニックシティ大宮にて開催しました。19組織から代議員83名が出席し、2025年度の活動を振り返るとともに、2026年度の運動方針を確認しました。賃金・労働条件の改善、人材確保、厚生連医療の存続・発展、組織強化など、全国の仲間が直面する課題と運動の成果を交流しました。第1号・第2号議案は共に満場致で採択され、新執行部のもとで「生活と医療と平和を守る」運動を進める決意を固めました。

現場の声を届け、成果を仲間へ伝えよう

岩本中央執行委員長あいさつ



岩本一宏委員長

1スアップにあたる賃上げ回答を勝ち取ったことを、組合員一人ひとりの結束と奮闘の成果として報告しました。

岩本中央執行委員長は、「動いて、動いて、動いて」を合言葉に取り組んだ全国キャラバンや自治体要請、厚労省交渉、国会議員との懇談などを振り返り、現場の声を直接届けることの重要性を強調しました。26春闘では、全ての組織で手当を含むべ

一方、人材不足による病床削減や診療制限など、地域医療の厳しさは続いています。岩本委員長は、地域医療や災害医療を支えるためにも、職員が安心して働き続けられる労働環境の整備が欠かせないと指摘。組合員の減少に対しては、「見て、見て、見て」と活動を発信し、教宣活動と仲間づくりを強め、より力強い全厚労を築こうと呼びかけました。

4つの柱で生活・医療・平和を守る

大栗書記長が方針提案

大栗書記長は、全国キャラバンや省庁交渉などの取り組みを総括し、現場の要求を社会に広げ、制度・政策の改善につなげていく必要性を提起しました。2026年度は、①組合員の生

活と権利の向上、②厚生連・協同組合医療と地域医療の充実、③平和憲法と安全・安心な生活・医療、④組織強化・拡大と仲間づくりの4つを運動の柱に据えます。

会計報告する
花澤直樹財政部長方針説明する
大栗陽書記長

賃金では、生計費原則に立つた大幅賃上げを追求。ベースアップ評価料などの財源を、全職種の継続的な賃金改善につなげるため、職場での要求づくり、交渉、検証を強めます。賃上げを個々の厚生連の経営努力だけに委ねず、診療報酬・介護報酬の抜本的改善や公的財政支援の拡充と結びつけて求めます。

労働条件では、実労働時間を正確に把握し、サービス残業の根絶を必要とする人員増につなげます。夜勤協定の遵守と改善を進め、月6日以内夜勤をめざす運動を継続。労働安全衛生委員会を活用し、休憩・休暇の確保やハラスメント対策を進めます。

ICT・AIなどの活用についても、現場の負担を減らし、患者に向き合う時間と医療の安全・質を確保する立場を明確にしました。

地域医療では、地域の実情を無視した病床削減や再編統合に反対し、住民に必要な医療を保障するための地域医療構想への転換を要求。自治体、住民、農協、関係団体と連携し、厚生連病院への公的支援を広げます。平和

皇新執行委員長を選出

全国の仲間と前進へ

大会では決算・監査報告と新年度予算案を審議し、組織人員の減少による財政の厳しさを共有しました。活動の重点化と効率的な運営を進めながら、全国組織として必要な運動を継続していきます。

よる「団結頑張ろう」で大会を締めくくりました。全国の経験とそれぞれの職場に生かし、賃上げと人員増、安心して働き続けられる職場づくりへ、新たな一歩を踏み出します。

役員選挙では立候補者全員が信任され、新中央執行委員長に秋厚労の畠輝義氏を選出しました。退任する岩本委員長をはじめとする役員が活動を振り返り、新執行部は組合員の支援と協力を呼びかけました。



畠新委員長の掛け声で団結ガンバロー

一年間の活動報告する
楠潔代女性委員長

全厚労第74回定期大会

発言一覧

第74回定期大会では、当日発言24本（内専門部4本）発言がありました。特に25秋闘や26春闘での取り組みや、組織拡大・強化の課題についても発言がありました。活発な討論を経て今後の課題や運動の重要性を再確認すると共に、採決では満場一致で26年度方針を確立しました。大会での報告と発言を一部抜粋し紹介します。



福厚労・大友代議員



茨厚労・宇留野代議員



三厚労・田添代議員



山厚労・藤井代議員

メッセージを寄せて頂いた組織・団体

●全国組合等

全日本国立医療労働組合
全日本赤十字労働組合連合会
全国労災病院労働組合
国家公務員共済組合連合会病院労働組合
全日本地域医療機能推進機構病院労働組合
公益財団法人日本医療総合研究所

●医労連・県医労連

北海道医療介護福祉労働組合連合会
青森県医療労働組合連合会
秋田県医療労働組合連合会
宮城県医療労働組合連合会
茨城県医療労働組合連合会
東京地方医療労働組合連合会
神奈川県医療労働組合連合会
新潟県医療労働組合連合会
富山県医療労働組合連合会
群馬県医療労働組合連合会
神奈川県医療労働組合連合会
京都医療労働組合連合会
大阪医療労働組合連合会
岡山医療労働組合連合会
広島県医療労働組合連合会
福岡県医療労働組合連合会

●友誼組合・友好団体

鹿児島県農業協同組合連合会労働組合
全国農業協同組合労働組合連合会
日本文化厚生農業協同組合連合会労働組合
全国生協労働組合連合会
国民の食糧と健康を守る運動全国連絡会
日本国民救援会中央本部
原水爆禁止日本協議会
全日本建設交運一般労働組合
日本機関紙協会
あかつき印刷株式会社
日本中国友好協会
日本国家公務員労働組合連合会

(順不同)

	組織	発言代議員	発言内容（抜粋）
1	北厚労	川上智浩	26春闘では全体平均で5.6%のベア。令和8年度ベースアップ評価料に加え、看護職処遇改善手当、介護職処遇改善手当、介護職・看護助手処遇改善手当を対象とされる職種に再配分した上で基本給へ組み入れを行った。
2	秋厚労	進藤侑	25秋闘は年末手当2か月で妥結。定年延長は定年時の八割保証で合意。26春闘では、年度末手当を職員・臨時職員へ一律10万円、ベア11,000円(第2本俸)、当直手当400円引上げ、初任給最大49,800円引上げ、さらに、採用日に10日の年次有給休暇を付与。
3	福厚労	大友浩介	25秋闘では人員確保として採用年齢を50歳へ引き上げ、半日有休を15日に拡大、調理員等の初任給調整手当の増額を4月から1月へ前倒し。26春闘は補正予算を活用した臨時手当54,000円の支給、定期昇給、夜勤手当8,000円へ増額、ベースアップ評価料・介護職特別手当の7,000円増額。年間一時金が昨年度より0.05か月上回り、組合として大きな成果。
4	新厚労	①和田祐輔 ②太田智英 ③細谷直樹	①7・12月一時金の計2.6か月に加え、26春闘で全11支部による波状ストライキを構え、一律11万円(0.4か月相当)を引き出した。年間3.0か月相当の一時金水準まで回復。定期昇給に加え月額8,300円ベア(第2本俸)実現。 ②上越医療圏域の病院再編について、県立病院が高度・急性期、厚生連上越総合病院が高齢者救急と回復期を担う、「地域包括ケア病院」として役割を分担し、令和10年度から一体的な運営体制移行を目指し検討を進めている。両病院の賃金労働条件の差に課題があり、人材流出を懸念。そうならない様、取り組みを行っていく。 ③新厚労以外に2つの競合組織あり。組織拡大の取り組みにおいて前年よりも加入率を伸ばした支部は11支部中6支部、50%以上加入の支部は4支部と前年の倍に。組合員、職員の為にも課題の解決がより進むよう組織統一が急がれる。全厚労へ組織拡大に向けても具体的な支援をお願いしたい。
5	富厚労	越川健人	夏期一時金は、前年度より0.2ヶ月増額の1.8か月の支給となった。助産師を2名確保。看護師の採用数が一昨年と比べ10名程度減少。依然として人材不足の現状。病院薬剤師不足や地域による偏在がある中、4名を確保。ベア評価料13,500円に増額。夜勤手当が500円増額。
6	長厚労	高橋ただし	世代間調整基礎加算給が23,000円～10,000円に増額。61歳以上は15,000円。新卒者初任給調整加算3,000円。深夜手当と準夜手当は各1,000円増額。短時間夜勤手当9,500円、長日勤手当2,500円が新設。公認心理師、社会福祉士、精神保健福祉士の給与体系について従来の第4体系から第3体系に来年4月より移行し処遇改善。組織強化の取り組みで、こもろ支部が前年のリハセンター支部に引き続き非正規職員の組合員化の規約改正を行った。
7	茨厚労	①宇留野正志 ②飛田広大	①熊総の加盟を支持する。新しい地域医療構想によって、全国で再編統合が進む可能性があり、ユニオンでもオープンでも組織体制をどのようにしていくかは課題。今後の医療再編の動きを見据えて、全厚労の組織体制を考える必要があると考える。水戸の再編案から10年がたった。どのような形態になっても仲間としたいと考えている。 ②経営側から6月に新提案のあった「コース別人事制度」について、導入阻止に向け闘っている。茨厚労定期大会では、学習と交流の場として位置付け、総括方針などの決定と共に、参加者交流を実施。
8	神厚労	岡部義秀	「労基署指導による退勤時間の記録と実際の乖離について」の通達を修正させた。請負企業のパート職員のパワハラ問題について団交の結果、現場に戻させた。
9	静厚労	川合宏明	秋闘で再雇用者の待遇改善訴え。時間有休制度を導入し4月より運用開始。年末一時金と夏期一時金併せて3ヶ月と年間では過去最低を記録。貸借対照表・損益計算書を労働組合にも共有することを条件に今後を見据えて妥結。住宅手当の男女格差の是正として「夫を扶養していない既婚女性」も認められた。
10	愛厚労	増田明啓	住居手当の見直し(実質的な賃下げ)阻止。26春闘で①年度末賞与の最大限支給、②定期昇給の実施、③年間4.0ヶ月以上の一時金・賞与の支給、④福利厚生費の増額の4項目満額回答。特別賞与(正職員・準職員10万円、臨時職員5万円)の上乗せ支給も実現。令和8年度診療報酬改定に伴う賃上げで「全事業所・全職種を対象とした賃上げ」がベースアップ手当として実現。
11	岐厚労	田口学	夏季特別休暇1日から3日へ増加、冬季特別休暇を要求し、年間有給休暇付与日数2日増加を実現。病院内、病院間の交流会支援の要求について病院長・事務局長で他県の病院訪問は再開。福利厚生の一環として交流するきっかけを増やすことも検討。
12	三厚労	田添裕章	5月鈴鹿サーキットホテルで「三厚労青年部組合新人学習交流会」を開催し109名参加。6月「三厚労看護学習会」を三重県総合文化センターで開催し51名参加。夏季一時金2.1ヶ月、年末一時金2.6ヶ月の回答を引き出し。年度末に関しては物価高騰手当要求に対して、ベースアップ手当50,000円の支給。
13	広厚労	近村勝也	26春闘は15,000円の手当による支給となったが、時間外手当の計算根拠に加える事と一時金に反映させる事を約束させることができた。人員確保に向け定年延長、労働条件の向上、職場環境改善に向け取り組んで行く。定年延長の実施を令和9年4月1日予定とし対象者を令和9年3月31日在職者も含めると確認。労働条件を協議決定し新賃金表に移行する際には現行の基本給に手当を含めた額をベースとして移行できるよう取り組む。
14	山厚労	藤井恭平	26春闘は、正職員平均2.06%の定期昇給に加え、一律14,000円の賃金改善を実現。一時金は、年末一時金、夏季一時金合わせて4.5ヶ月の満額回答で妥結。ハラスメントに関する匿名アンケートには203件もの回答。秋闘要求に反映し、パワーハラスメントの6類型や逆パワハラについても周知。「対等・平等な労使関係の構築」について要求だけではなく、病院経営の現状も共有しながら、業務改善やタスクシフト、経費節減などについても労使で協議を重ねた。
15	香厚労	佐野貴	夏期一時金の1回団交で前年度の1.8ヶ月を下回る「1.7ヶ月」という極めて不当な回答。第2回団交でも回答は変わらず。第3回団交には、全厚労・西日本ブロック各県連から15名参加。第4回団交で1.7ヶ月での妥結を断固拒否し、継続協議とすること、1.7ヶ月で妥結させるならば、特別休暇等の代替案を提示すること、決定権を持つ経営責任者(理事長)が直接交渉の場に出席することを要求し妥結でなく合意。
16	高厚労	西田和真	年末一時金は、最終的に例年同等の2.1ヶ月分で妥結。25年度補正予算を活用した緊急賃上げとして、12月から3月までの4ヶ月分の一時金(月額7,300円)を5月まで支給。ベア交渉は、基本給表に「加給4(8,600円の純増)」が新設され、従来の加給3(6,600円)と合わせて時間外手当や一時金にも反映。定期昇給も完全実施。合わせて約15,000円(約3.44%)の賃上げ。夏季一時金本体についても、前年並みの1.9ヶ月分で妥結。
17	大厚労	藤田祐大	秋闘では、労働環境改善に向け6項目を掲げて交渉中。増員については予備率を見直し、来年度以降の採用を増やすことで労使の共通認識となった。26春闘は会から「12,000円の手当支給と定期昇給」という回答案に対し、執行部として、一時的な手当ではなく将来につながる「ベースアップ」にこだわる方針を明確化。妥結せず、ベースアップ獲得に向けた交渉を現在も継続中。

大会役員

●議長

齋藤 文子(福島)

松本 大樹(愛知)

今村恵利加(広島)

●議事運営委員会

和田 祐輔(新潟)

小出 勝(長野)

伊藤 智哉(岐阜)

佐々木祐希(香川)

岡野 学(中執)

●選挙管理委員会

金内 毅之(富山)

★安本真理子(茨城)

●大会事務局

菊池 環(長野)

小布施美佐(長野)

●大会書記

金井 政子(長野)

金井 博(長野)

【次期選挙管理委員】

三北 秋田

関 信・長野

東海 岐卓

西日本・徳島

★印は委員長

2026年度
全厚労役員

●中央執行委員長

黒澤 太郎(香川・現)

●中央副執行委員長

堀野 崇史(徳島・現)

大和 翔太(高知・現)

中野 綾(大分・現)

山口 耕二(長野・新)

豊田 幸恵(岐阜・新)

松野多希子(山口・元)

退任された役員

●会計監査

堀野 翔太(高知・現)

中野 綾(大分・現)

山口 耕二(長野・新)

豊田 幸恵(岐阜・新)

松野多希子(山口・元)

●書記次長

大栗 陽(徳島・現)

岡野 学(本部・現)

●中央執行委員

富樫 智裕(北海道・現)

中村 悟(秋田・現)

風間 顕成(福島・新)

大平 雅浩(新潟・現)

大江 淳一(富山・現)

松本 桂(長野・現)

小川 誠貴(茨城・現)

関谷 幸夫(神奈川・現)

小林 祐喜(静岡・新)

鈴木 史(愛知・新)

田口 学(岐阜・現)

小掠 瑞樹(三重・現)

高本 奉彦(広島・現)

●中央執行委員

佐々木 崇(福島・現)

齊藤 美晴(熊谷・現)

海野 智里(静岡・現)

井上 宗学(愛知・現)

藤川 誠也(徳島・現)

島山 宗(徳島・現)

●会計監査

奥井 明子(秋田・現)

小林 武雅(長野・現)

更谷 由夏(静岡・現)

頑張る仲間

各県

この人

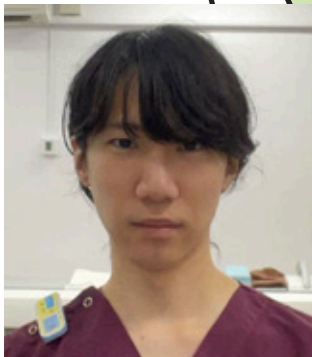
各県・現場で運動に、趣味に、仕事に頑張る人々を紹介するコーナーです。
第220回は新潟・山口にお願いしました。



新潟 谷口好子さん

新厚労で本部執行委員を務める、谷口好子さんを紹介します。
谷口さんは、佐渡総合病院のオペ室に勤務しています。
職場の状況を経営側に伝え、看護課題の解決を積極的に取り組む姿勢は、とても頼もしいです。今後の活躍にますます注目です。

山口厚生連より、若手のhopeの紹介です。長門支部で活躍している小坂誠さんです。放射線技師で部署内でも中心的な役割を任されています。責任感が強く、業務態度もまじめで信用・信頼されており、組合活動でも若手ならではの意見を積極的に述べてくれ、執行部歴2年ではあるものの、これからの山厚労には無くてはならない存在です。
そんな彼ですが、趣味でマジシャンとしての一面も兼ね備えています。今後は青年部での活動も精力的に取り組んで若手を引っ張ってくれると期待しています。活動の中で「マジシャン小坂」を見れる機会もあるかもです！そんな小坂さんの活躍を全国の皆さん期待して見守ってください。



山口 小坂 誠さん

読者の声

最近あった良いことは、去年産まれた息子がママと呼んでくれたことです。可愛くて力めら構えてもう一度言ってもらえるようにお願いしましたが、一回だけでママと呼んでくれる日が楽しみでした。
(高知)

——とても心がほっこりしました。ママの満面の笑みと無邪気な子どもの笑顔が想像できます。平和は大事ですね。(HT)

今年度はベースアップ評価料が増額となる予定と聞き、賃金アップを期待している。医療従事者

地球温暖化がどこまで進むのか：日々暑いですが、涼しさと癒しを求めて海のある場所にハイキングにいきました。気分転換リフレッシュできたので明日からまたお仕事頑張れます。(三重)

——滝とかけまして、ハイキングときます。その心は：どちらも「下り」で、ひざが痛うことがあります。滝は迫力に、ハイキングは疲れに！(AK)

子供が小学校へ入学し初めての夏休み。仕事があるため半分くらいは児童館へお弁当を持たせて行かせました！仕事は休みの日はなるべく遊びに連れていきましたが、やはりフルタイムで働きながらの夏休みは子供へ負担かけてしまっているなと。子供が夏休みの間、2週間くらい仕事休みたいと思いました。(広島)

——ご入学おめでとうございます。我が家も毎日学童に通わせてました。今の時代、大人も子供ももう少し時間と気持ちに余裕が必要と日々感じています。大人の夏休み大賛成です。(OK)

聞かせて・教えて! のコーナー

☆7月号で募集した「聞かせて・教えて」の結果発表☆

質問1 7月号で一番興味があった面は？

2面が最多となりました(27票) 26春闘各地での賃上げ・手当改善の内容が読者の注目を集めました。次いで1面青年集会K's三重のようす(20票)、定番面3面10票、4面看護委員会での厚労省交渉について4票でした。

質問2 ことしの夏季一時金の使い道は？

最も多かったのは「旅行・レジャー」23票、次いで「貯金」17票、「趣味」10票、「その他」8票で「ローン返済」、「日々の補填…」、「医療費の支払い」などでした。物価高騰で、想像以上にお金がかかる世の中ですが、日々のリフレッシュもしていきたいですね。

さて、今回の「聞かせて・教えて!」は

質問1 9月号で一番興味があった面は？

A=1面 B=2面 C=3面 D=4面

質問2 ついついチェックしてしまうSNSは？

A=X(旧Twitter) B=Instagram
C=TikTok D=その他

労働組合用語集

定期大会 ていきたいかい：労働組合法5条の6に定められた「総会」のこと。当該年度の活動・会計報告、新年度の活動方針・予算案などを組合員の代表(代議員)が確認し決定する場。

教宣部のつぶやき

先日の教宣部会議では、来年のセミナーに向け熱い話し合いを行いました！皆さんのために、なる内容を企画しますので、ぜひご参加を。会議の頑張りが、帰りの飛行機で有名女優と同じ機内に！誰か気になる方は、高知の堀野まで直接聞いてください。(HL)

■ヨコのカギ

- 1 スポーツで戦おうという気力、応援の掛け声
- 4 阿寒湖の特別天然記念物
- 7 赤とんぼが止まります
- 8 震度5程度の強い地震
- 10 羊頭を掲げ……を売る
- 12 ねじくぎ
- 13 いぬ→ぬま→まり→りす→すいか→かめ
- 15 再来年の干支
- 16 秋の果物の一つ
- 17 ……の差
- 19 タイマイは……
- 20 力士としての呼び名
- 22 ボルシチ発祥の国
- 25 木へんに毎と書いて？
- 26 イワシなどの幼魚
- 27 こだまのことです



24 23 21 19 18

倉庫のことです
きのこの一種
……の行水
対義語は「師匠」

16 15 14 11 9

行列のいちばん後ろ
2014年制定の……
等防止対策基本法
……の行水

6 5 4 3 2 1

ウクライナ出身の力士
……は金なり
パソコンの入り装置
利息ともいいます
豊昇龍も霧島も……出

タテのカギ

対義語は「豊作」
……は金なり
パソコンの入り装置
利息ともいいます
豊昇龍も霧島も……出

【問題】二重ワクの文字

を、A～Fの順に並べて
できる言葉は、なに？



当選者(読者の声掲載者含む) 15名様に図書(クオ)カードを差し上げます
答えと本紙の感想などを添えて下記まで先へ送りください。当選の結果は発送をもって代えさせていただきます。6月号の答えは「シヨシキユ」または「セキランウン」で、当選倍率は1・9倍(クロスワード・聞かせて、読者の声計15名当選)でした。

ごあいさつ



このたび、全厚労中央執行委員長を拝命いたしました、秋田県厚生連労働組合の畠輝義（はたてるよし）です。全国の厚生連で働く仲間みなさんに支えられ、この重責を担うこととなりましたことに、心より感謝申し上げます。

私は30年前、高齢者介護施設に就職しました。地域のお役に立ちたい一心で働く中で、制度や社会の矛盾を何度も目の当たりにしました。病気で声を出せない高齢者の思いを聴き、話すことができない方々の代弁者になろうと必死に向き合ってきました。その経験こそが、組合活動の原点です。

医療・介護の現場は、いま大変厳しい転換点を迎えています。人員不足、長時間労働、地域医療の継続、職員の将来不安、どれも簡単には解決できない重い課題です。しかし、現場で働く仲間の声こそが、制度を動かし、職場を変え、未来をつくる力になります。その声を確実に受け止め、社会に届け、改善につなげることが、全厚労の使命です。

私は、全厚労が「地域で頼れる存在」であることを何より大切にしたいと考えています。困ったときに手を差し伸べられること。仲間と支え合えること。そして、誰もが安心して働き続けられること。そのために、全国の仲間と力を合わせ、誠実に、粘り強く取り組んでまいります。

これからも、厚生連病院や福祉施設が地域から頼りにされる存在であり続けることを目指します。どうか、みなさんの率直な声をお寄せください。現場の思いを力に変え、より良い医療・介護をともにつくっていきましょう。

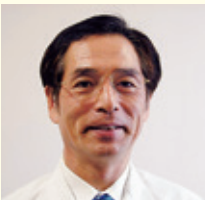
どうぞよろしくお願い申し上げます。

全厚労 中央執行委員長 畠輝義

ドクター山本晴義の

心の相談室（22）

自分自身に厳しいあなたへ



山本晴義先生

仕事でミスをしてしまったとき、皆さんは自分にどのような言葉をかけることが多いでしょうか？

「なんてこんなこともできないんだ」「また失敗をしてしまった」「やっぱり自分はこの仕事に向いていない」などと思う方も多いのではないのでしょうか。職業柄、さまざまな方のお話を伺いますが、まじめで責任感の強い方ほど、自分に対して厳しい言葉をかけることがあります。

では、同じ失敗を親しい友人や同僚がしたとしたらどうでしょう。あなたは「そんなに気にしなくてもいいんじゃない？」「次に気を付ければ大丈夫だよ」「疲れてない？」と声をかけることも多いのではないのでしょうか。人というものは、他人には優しくできるのに、自分に対しては、なぜか厳しい評価をしてしまうものです。

もちろん、失敗を振り返ることは必要です。しか

し、「失敗した」とことと「自分は大めだ」はイコールではありません。必要以上に自分を責め続けても問題は解決しません。また、かえって自信を失い、次の行動に踏み出しにくくなってしまう。

そのようなときは「もし、大切な人が同じことで悩んでいたら、自分は何というだろう？」と考えてみてください。そして思いついたその言葉を自分にそのままかけてあげましょう。

「今日はいく頑張ったね」「うまくいかない日もあるよね」「次にできることを考えよう」など、自分にかけるのには照れくさいと感じることもあるかもしれませんが、自分への言葉は毎日一番身近で聞く言葉でもあります。

心の健康を守るために、どうしても自分に厳しくしてしまう方は、時には自分自身を、親しい友人の一人として扱ってみることも大切です。

田中健衆議院議員事務所を訪問



田中健議員事務所にて

9月10日、岡村副執行委員長と小林中央執行委員、静厚労海野書記長は本部書記局と共に国民民主党の田中健衆議院議員事務所を訪問しました。静岡市立清水病院と清水厚生病院の再編問題について懇談し、地域医療の確保と職員の雇用・労働条件を守る必要性を伝え、十分な説明と協議の重要性を訴えました。